



稲葉誠一郎 議員
誠友会

市制施行100周年 記念事業は

問 28年7月の市制施行100周年記念事業で、総合体育館の整備を検討してはどうか。

答 総合体育館などの施設整備については、社会体育施設全体のあり方や財政状況などを総合的に判断する必要がある、現在策定し



今川 亨治 議員
誠友会

市立動物園と周辺地域の 整備は

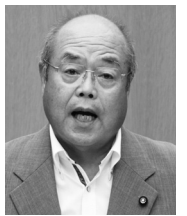
問 ①入園者の暑さ・雨対策は。
②猛獣等が脱出した場合の、入園者や住民の安全確保体制は。
③新たな動物園の魅力づくりは。
④動物園を中心とした周辺整備の考えは。

ている体育施設基本計画や、市制施行100周年記念事業などとの関係を考慮しながら検討する。



福山市体育館(草戸町五丁目)

答 ①テントやミスト設備の設置などを行っている。今後は、テントの増設や樹木の植栽等を検討する。
②施設の日常点検の強化や緊急時連絡系統の徹底など、安全確保に努めている。今後も脱出を想定した模擬訓練などを実施し、他の動物園の状況を把握し、さらなる安全対策を研究する。
③飼育展示動物の充実や、動物の知識など学習の場としての機能を高めていくことが必要である。
④地域の皆さまの協力を得ながらさらなる動物園の魅力づくりと合わせて検討する。



田中 光洋 議員
誠友会

熊野町の活性化策は

問 ①活力ある地域づくりを行うための、市街化調整区域での土地利用の考え方は。
②農振農用地区域のメリットを生かした農業振興と担い手不足対策は。

答 ①基本的に市街化調整区域は、無秩序な市街化を防ぐ必要が



佐藤 和也 議員
誠友会

災害時要援護者の 避難支援の取り組みは

問 ①地域における災害時要援護者の避難支援の手引きの作成により、民生委員の協力を得て、高齢者や障がい者など対象者の制度登録の可否について確認が行われた。取り組みほどの程度進んでいるのか。

ある区域と位置付けており、自然環境と農林業との健全な調和を図る必要がある区域で、土地利用では一定の建築行為等が制限される。
②農振農用地区域が事業実施要件である各種の農業基盤整備事業が実施され、耕作放棄地再生利用事業等に取り組んだ地域では集落法人が設立された。

今後とも、地域農業者と協議する中で、農振農用地区域のメリットや地域特性を生かし、集落法人をはじめとした多様な担い手の育成、確保に努める。

答 ②避難支援の取り組みを促す出前講座の取り組み状況は。
①これまで38学区に要援護者名簿を提供し、その学区では地域での災害時要援護者の避難支援計画が定められている。その他4学区で独自に避難支援の取り組みが行われている。
②21年度からの3年間に78会場で3460人、今年度は8月末現在7会場で210人の参加があった。今後とも、地域での主体的な取り組みが進むよう、出前講座等も活用し、一層の啓発に努める。

※農振農用地区域：農業上の利用を確保すべき土地として市が定めた区域。